

'96

突撃編

GRReddy VI - AZ1 DATA

ベースマシン・AZ1 ベースエンジン・20B トラストT88タービン、GT-R用3層インタークーラー、ワンオフEXマニホールド、ワンオフマフラー モーテック・エンジンマネージングシステム ボルシェCカー用ミッション OS技研トリプルプレートクラッチ ビルシュタイン・ショックアブソーバー プレンボ・ブレーキシステム タイヤ・アドバンA008 P (E255 / 35-18) E295 / 35-18) ホイール・AW-7 (E8.5 J-18) B12J-18) 最高出力500ps 以上

雨宮勇美 社長



ベースマシンはマジでAZ-1だあ〜!!

このクルマ、実は何を隠そうAZ1がベースだなんて信じられる? 根っからガリノイグが好きな雨サンは、ドア完成度の高いAZ1に目をつけたってワケなのだ。さて、どれくらいAZ1が残っているのかというと…これがせいぜい、屋根とガラス回りくらいなんだよね。前後をブッタ切られたAZ1にはパイプフレームが通され、ボルシェのCカー用ミッションと20Bエンジンを搭載。あとはFRPによってボディメイクが行なわれたということだ。

こうやって一言で言うのは簡単だけど、実際の苦労は相当なものだぞ! なんせ1年前から製作に入って、出来上がったのがオートサロンの3日前。ペイントも雨サン自ら行なったっていうんだから、ホントは

早く布団に入って寝た方がいいくらいなのに…いや〜、雨サンのどこにそんなパワーが隠されているんだろうね!!

「自分の思ったとおりにオリジナリティを生かし、作って乗る」という雨サン。その原動力になっているのは、国産でボルシェ、フェラーリに肩を並べるクルマを作りたい…という夢があるからなのだ。半分趣

●ボディ剛性を確保するため、こんなところにサイドバーが、実はボディシヨンもついているのだ



●20BPSを發揮する20Bローターエンジン+ボルシェのCカー用ミッションをドッキング!



味ではあるけれども、マジでやっちゃるところがまたスゴイよね。スゴイといえばもちろんのこと、このGRReddy VI-AZ1だってナンバーを取得する予定。今年中にはエアコンも取りつけて、公道を走れるようにするらしいぞ! 今でも現役の走り屋という雨サンだけに、お飾りのクルマなんておもしろくないだろうね!!

目指せ、世界最速ワゴン!



トライアルプロジェクト ☎0722-54-9777

R33スカイライン



GT-Rスピードワゴン



牧原道夫 社長

相変わらずやってくれるぜ! ってな感じのトライアル・牧原社長。なんせR33GT-Rをワゴンに改造しちゃうなんて、誰が考えてももったいないようなことを、実際にやっちゃうんだからスゴイ!!

この発端は、他愛もない冗談話だったんだけど、都合がいいというか運が悪いというか、購入間もないR33GT-Rがオカマされ、見事にリア回りがイッてしまった。で、修理するならいっそ…というワケ。

あまりに自然に仕上がっているの、本当にGT-Rのワゴンがありそうに思うけど、実はリアクォーターのガラス製作にえ



らく苦労したという。ボディラインに合わせるため、3次元ガラスを何度も作り直してもらったそうだ。こういうイキな遊び心って、なかなか持てないんだよね〜。

●最速ワゴンにふさわしく、シートはレカロDSRIIが4脚! リアシートの人も、やっぱり4点式…?

なんじゃこりゃあ!!
ウルトラ改造野郎
SPECIAL